

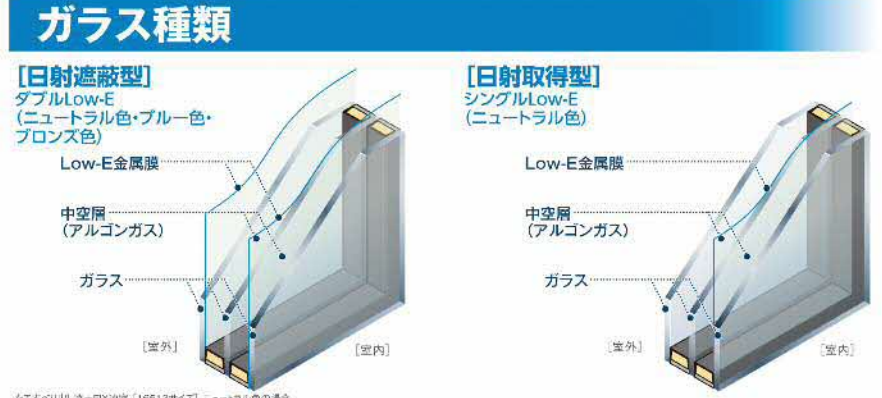


APW 430は[省エネ建材等級]において最高等級★☆☆☆の商品です。
[計算方法] JIS A 2102:2011に準じた測定結果

高性能トリプルガラス樹脂窓 APW® 430



世界トップクラスの断熱性能を持つ樹脂窓誕生。



ラインアップ / カラー

※すべてアングル無枠のみ

外観色 YW (ホワイト), JO (プラチナステン), J5 (ブラウン), 3A (ブラック)

内観色 (ホワイト), 内外同色 (ブラック※)

※写真は顔戸(オプション付)

商品特長

結露を抑え、不快な汚れを防ぎ、家の耐久性を高めます

[冬の窓辺の表面温度/結露比較]

アルミ(複層ガラス)
室外気温0℃/室内温度24℃ ※試験値
ガラスにもフレームにも結露が発生し、水滴が流れています。

APW 430(日射遮蔽型)
室外気温0℃/室内温度24℃ ※試験値
ガラスにもフレームにも結露はみられません。

ガラス中央部の表面温度
アルミ(複層ガラス) 16℃
APW 430(日射遮蔽型) 23℃

下框の表面温度
アルミ(複層ガラス) 9℃
APW 430(日射遮蔽型) 21℃

※注意: 結露の発生は窓の性能だけでなく、住まいや他の自然環境にも影響されます。室内の条件によって結露が発生する場合があります。

断熱性能の高い窓は、1年を通して快適です

冬は屋外の冷たい空気を室内に伝えにくく、室内の暖かさを逃がしません。夏は日射熱をシャットアウトして室内の温度を上がりにくくし、1年中過ごしやすい室内環境を保ちます。

[エアコン停止後の室温変化比較]

冬の温度低下差 約5℃

夏の温度上昇差 約2℃

APW 430にすると、5℃も暖かい!
外気温が同じ条件で比べると、真冬の早朝の室内温度に大きく差が出ます。

APW 430にすると、2℃も差がでる!
夏の日差しを受けても室内温度が上がりにくく、冷房負荷を軽減します。

冬の窓辺のひんやりがなくなります

窓で冷やされた空気が下に降りてくることをコールドドラフトといいます。冬の窓辺がひんやりするのはこのためです。断熱性能の高い窓なら室内温度の均質化がはかれ、窓辺の体感温度の差を抑えることができます。

[冬の窓辺の体感温度比較]

アルミ(複層ガラス)
エアコン設定温度と約4℃差
窓辺の体感温度 18℃
部屋の体感温度 22℃

APW 430(日射遮蔽型)
エアコン設定温度と約2℃差
窓辺の体感温度 20℃
部屋の体感温度 22℃

※約2℃差 セーター1枚分

外気温: 0℃

シンプルなデザインにより、美しい外観を演出

室外側からハンドルが見えにくい、スマートデザイン。また、APW 330と見付けのサイズを統一することで、窓に統一感のある美しい住宅の外観を実現します。

[フラットコーナー] 凹凸を少なくし、窓としての一体感とシンプルさを追求。

[ラウンドエッジ] 視線に丸みを持たせたことでフレームのスリムさが際立ちます。

※高品質の色印刷特性上、実物とは多少異なります。